

# 学修成果の可視化は 大学教育を どのように変えたか

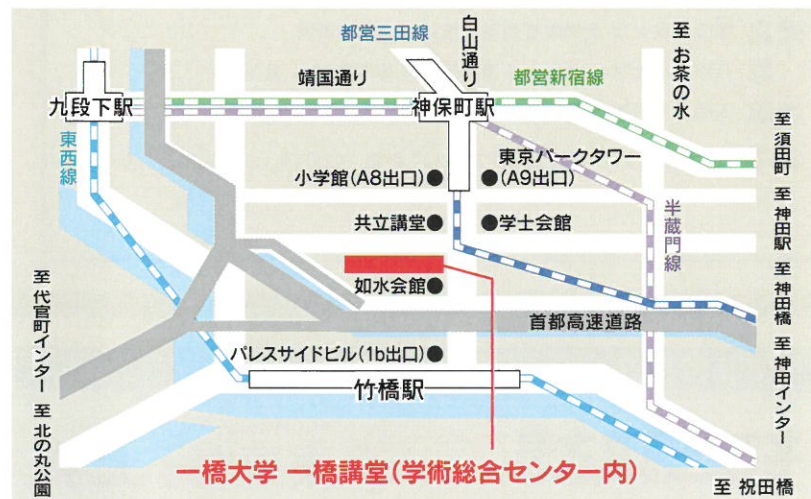
テーマII「学修成果の可視化」成果報告会

令和2年 **2月14日** **金**

12:00～16:15 (開場11:30～)

一橋大学 一橋講堂 中会議場

東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内



## アクセス

- ▶ 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線  
神保町駅(A8・A9 出口) 徒歩4分
- ▶ 東京メトロ東西線 竹橋駅(1b 出口) 徒歩4分



## 基調講演

同志社大学  
社会学研究科・  
学部 教授 高等教育・  
学生研究センター長

山田 礼子氏

—— 講演テーマ ——

学習成果の可視化に向けて：  
学修成果の測定は  
どのような意味があり課題があるのか？

## 参加お申し込み

こちらのURLよりお申し込み下さい。

[https://forms.gle/  
FCTgdPmuKzABwbzN6](https://forms.gle/FCTgdPmuKzABwbzN6)

※ご入力いただきました個人情報  
はシボジムの集計及びご案内のため  
の利用以外には一切使用いたしません。



**定員200名** **参加無料**

【共同主催】大学教育再生加速プログラム  
テーマII 採択校

お問い合わせ

北九州市立大学 大学教育再生加速プログラム(AP)推進室

TEL:093-964-4017 メール: apkasoku@kitakyu-u.ac.jp



**大** 学教育再生加速プログラム(以下AP)は、高等教育の質的転換の加速を促し、人材養成機能の抜本的強化を図ることを目的に取組まれています。この目的の下、これまでテーマIIにおいても各採択校が「学修成果の可視化」に関わる取組を行っており、その成果を報告する段階にまで進んでいます。

**本** シンポジウムでは、「学修成果の可視化は大学教育をどのように変えたか」をテーマに各採択校が「学修成果の可視化」、「可視化された情報を教育や学修にどのように活かすか」に取組んだ成果をご報告します。本シンポジウムが教育機関の教育改革を一層進める契機になることを期待します。

## PROGRAM 開場11:30~

時間	実施内容	詳細
12:00	開会挨拶	北九州市立大学 副学長 柳井 雅人
12:05	来賓挨拶	文部科学省(調整中)
12:10	基調講演	「学習成果の可視化に向けて: 学修成果の測定はどのような意味があり課題があるのか?」 同志社大学 社会学研究科・学部 教授 高等教育・学生研究センター長 山田 礼子氏
12:50	休憩	
13:00	成果報告	13:00~ 八戸工業大学 工学部土木建築工学科 学務部次長 教授 阿波 稔 13:15~ 新潟工科大学 工学部工学科 教授 飯野 秋成 13:30~ 福岡歯科大学 教育支援・教学IR室 教授 内田 竜司 13:45~ 阿南工業高等専門学校 創造技術工学科 電気コース 教授 松本 高志
14:00	休憩	
14:10	成果報告	14:10~ 横浜国立大学 大学院教育強化推進センター 教授 市村 光之 14:25~ 北九州市立大学 AP推進室室長 地域創生学群 教授 眞鍋 和博 14:40~ 富山短期大学 経営情報学科 准教授 小西 孝史 14:55~ 東京女子大学 AP事業指標開発プロジェクトチーム責任者 現代教養学部 教授 小田 浩一
15:10	休憩	
15:20	パネル ディスカッション	「学修成果の可視化と大学教育改革」 パネリスト 市村 光之 横浜国立大学 大学院教育強化推進センター 教授 阿波 稔 八戸工業大学 工学部土木建築工学科 学務部次長 教授 松本 高志 阿南工業高等専門学校 創造技術工学科 電気コース 教授 コーディネーター 山田 礼子氏 同志社大学 社会学研究科・学部 教授 高等教育・学生研究センター長
16:10	閉会挨拶	

### テーマII 採択校



独立行政法人国立高等専門学校機構

阿南工業高等専門学校



北九州市立大学\*  
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU



Tokyo Woman's Christian University

東京女子大学



学校法人 富山国際学園  
富山短期大学



企業がつくったものづくり大学

新潟工科大学



八戸工業大学

Hachinohe Institute of Technology



福岡歯科大学



YNU 横浜国立大学  
YOKOHAMA National University

(五十音順)

\*は幹事校